

令和6年度 第1回昭和町総合教育会議 議事録

1 日 時 令和7年2月10日(月)

開会 午前10時 閉会 午前11時25分

2 会 場 昭和町役場別棟会議室 北

3 出席者	町 長	塩澤 浩
	副町長	秋山 隆
	教育長	太田 充
	教育委員	鮎川 哲
	教育委員	井口 加保理
	教育委員	望月 昭三
	教育委員	小宮山 稔

(事務局関係)

総務課長	三井 浩樹
教育委員会学校教育課長	小宮山 和俊
教育委員会生涯学習課長	神澤 卓見
総務課総務係長	河西 昌子
教育委員会学校教育課教育指導監	富士池 慎一
教育委員会学校教育課学校教育係長	伊藤 潤
教育委員会生涯学習課係長	深川 慶太

- 4 協議事項
- (1) 昭和町教育方針の進捗状況について
 - (2) 令和6年度昭和町教育施策の実施状況について
 - (3) 令和7年度昭和町教育施策実施案について
 - (4) その他

1 開 会（三井総務課長）

2 町長あいさつ（塩澤町長）

※あいさつ内容は省略

3 前会議事録確認

河西総務係長より、令和5年度第1回総合教育会議議事録の確認について説明を行った。

4 議 事

（1）昭和町教育方針の進捗状況について

昭和町教育方針の資料に基づき、学校教育課 富士池指導監が説明を行った。

こちらの説明について

塩澤町長

高校生がオーストラリアの研修に参加してくれ、その報告会をしてくれた。

富士池教育推進監

今までは、ALTと子供たちが研修する。また、学校の先生で海外での仕事経験がある方に講和をいただいていたが、今年は、オーストラリア研修について、高校生が生の言葉で、パワーポイントや写真を交えながら報告してくれたので、いい形で振り返りができ、報告が出来ました。

（2）令和6年度昭和町教育施策の実施状況について

（3）令和7年度昭和町教育施策実施案について

関連があるため、一括説明

初めに、令和6年度昭和町教育施策の実施状況と令和7年度昭和町教育施策実施案について、資料（GLOBAL）に基づき、太田教育長が説明を行った。

次に、部活動の地域展開について、資料に基づき、生涯学習課 深川係長が説明を行った。

部活動の地域展開について、現状と課題について、また、今後予定している内容等説明がされた。

次に、杉浦醫院の改修について、資料に基づき、生涯学習課 神澤課長が説明を行った。

令和5年度末における母屋、屋敷蔵の改修に向けた決定内容、令和6年度の母屋・屋敷蔵の改修に向けた取組について説明がされた。

次に、にじいろ教室について、資料に基づき、学校教育課 小宮山課長が説明を行った。

今後の予定、教室の詳細等について説明がされた。

これらの説明について質問意見は

小宮山委員

今年に入っていいことが2つありました。

1つ目は、新年互例会の時に、押原中学校の生徒と押原小学校の生徒が話をしてくれたこと。

2つ目は、先日行われた部活動×地域クラブ活動のためのワークショップで子どもたちが色々意見発表した。

子どもの声というものを行政の中に取り込んでいかないといけないのかなと思いました。

昭和町は、子どもたちのために、たくさんの予算を付けてくれていて、色々な施策がされています。今後も続けていきたいと思っています。

具体的な施策の中で、英語教育を充実して行っていますが、テストをやった際、少し落ちた経過があります。費用対効果ではないけれど、予算をかけてどのくらいの効果があったか、教育の中では中々見えにくいですが、そのような視点をどこかで入れてくれたらなと思います。目に見える成果が出ればうれしいなと思っています。

次に、杉浦醫院の改修の件ですが、最後に費用の話をされましたが、文化財の維持を想定した費用ですか。

神澤生涯学習課長

文化財として残す場合と、現在の母屋等として残す場合と、同じくらいの費用がかかるようです。お示ししている費用は、文化財から外れた費用となっています。

す。文化財からは外れてしまいますが、公民館的機能、子どもが集まる会議室的機能、人が集まりやすい経済活性化のための改修の費用となっています。費用自体は同じくらいかかるようです。

小宮山委員

文化財の指定は外れても、地域に使いやすいようにという考え方での見積もりとなっているのか。あえて古いものを残していくということではないということですか。

神澤生涯学習課長

費用対効果的に考えた場合、文化財として残すとそれだけで終わってしまうので、効果がなくなってしまう。同じ費用をかけるのであれば、人がたくさん集まり、大勢の方が利用でき、経済的な効果がある。そのような内容となっています。

小宮山委員

将来的に文化協会の拠点になるのですか。

神澤生涯学習課長

文化協会の意見はひとつになっていませんが、2月20日に文化財審議委員会で話をする事になっています。文化財で残す方法とそうではない方法と。

文化財で残すというのはこれから先、難しいのではないかと思います。現在、文化財審議委員さんに資料の提示をしていませんので、今度の審議委員会で資料を提示しながら話をしていきたいと思っています。

小宮山委員

文化協会の人たちも地元の人たちの使える場所ということですね。

神澤生涯学習課長

文化協会も公民館的な機能を持たせれば、集まって工作や作業ができ、ギャラリーに使えることになります。

小宮山委員

公民館としての位置づけではないですね。

神澤生涯学習課長

風情を残しながら、会議室をとというのが今回の構想となっています。

小宮山委員

部活動の地域移行ですが、ご苦労様です。ワークショップは良かったです。せっかくなので、よい方向となるよう頑張ってください。

部活動は、学校教育課程ではない、教育の一貫ではないですね。でも今まで授業が終わった後、部活動というかたちでずっとやっているの、教育という思いが入ってしまっているようです。ワークショップの話し合いの中で、そのような視点も結構ありました。

現在は、純粋にスポーツを楽しむという形になってきていると思います。

昭和町はどのような方向に行くのかなと思うのですが、外部を活用しながら、うまく整理をしながら、学校教育の延長ではないという事をきちんと伝えてほしい。部活動の地域移行が何のために外部に出すのかももう少し明確にしたい。商工会も手伝っていただけるようですが、良いモデルとなるようにお願いしたいです。外部に負担をかけるのも大変です。

深川生涯学習課係長

やりながら、課題も出てきています。外に出すと受け手が負担を抱えてしまうとなると、負担が別の人に移っただけになってしまうので、受け手を支える仕組み、理念として持っているのは、一人の人に負担がかからないようグループを作ってやっていきたいと思っています。また、今は、学校が終わってそのまま部活動に入るの、教育の一貫だと思ってしまっているのかもしれない。今後は指導者にあわせた場を作っていくことも必要かなと思っています。部活動の時間帯も変わってくる可能性もあると思います。そうすると、教育の一貫ではないという事につながっていくのではと思っています。

また、やっていくうちに、教員の働き方改革だけに目を向けてしまうと、子どもの意見が置き去りになってしまっていく部分も出てきたので、両方の意見を聞き取り、活かしながら事業を進めていきたいと思っています。

小宮山委員

良い方向に向くよう頑張ってください。

(4) その他

三井総務課長

何かありますか。

<特になし>

三井総務課長

本日様々のご意見をいただきましたが、本日の会議でいただいた意見はこれからの教育行政の中で生かすことができますよう努力したいと思います。

それでは、以上で昭和町総合教育会議を終了したいと思います。

会議終了 午前 11 時 25 分